

# 経営現況報告

2018年5月11日

千代田化工建設株式会社

# 目次

---

1. 事業環境	2
2. 今期の事業展開	3
3. 2019年3月期連結受注高予想	6
4. 事業トピックス	7

# 1. 事業環境



エネルギー分野

- アジアを中心とした天然ガス需要の増加。新規大型LNG案件のFID\*期待
- 原油は、協調減産効果・新興国の需要増加により需給バランス改善
- 米国シェール由来の石油・石油化学案件の投資・開発継続



地球環境分野

- 脱炭素社会の到来を意識した再生可能エネルギー分野の投資拡大
- 蓄電・蓄エネ技術の進歩
- 中分子医薬、バイオ・抗体医薬品への投資意欲堅調



デジタル技術  
革新分野

- エネルギー・電力分野のAI・Big Data・IoT活用の促進
- デジタル技術の急速な進化と選択肢の広がり

\*FID: 最終投資決定



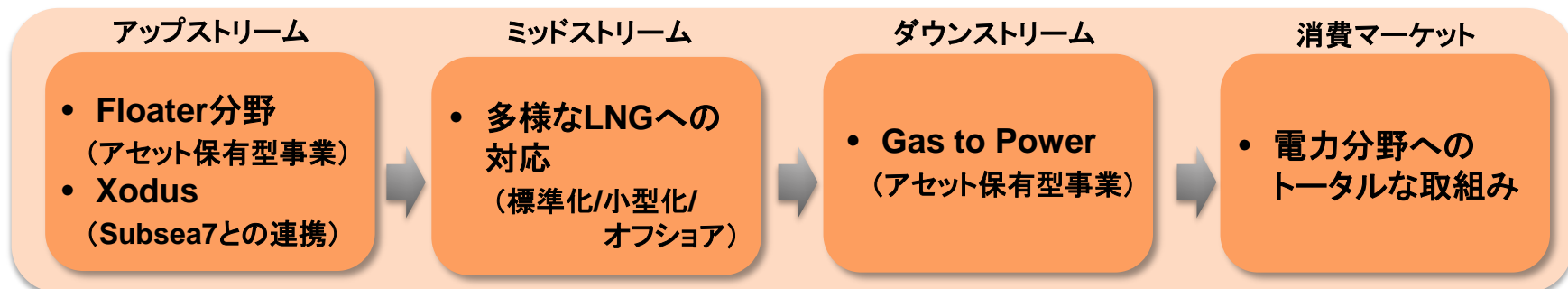
## 2. 今期の事業展開(エネルギー分野)

### <海外大型案件の受注積み増しとバリューチェーンの構築推進>

#### 1) 大型EPC\*案件

LNG・ガス	石油・化学・金属
<ul style="list-style-type: none"><li>■ 実現度の高い案件</li><li>■ 豊富な実績を持つ顧客案件</li><li>■ 有望な新市場開拓</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 差別化可能な案件</li><li>■ 競争環境が限定的な案件</li></ul>
米国、モザンビーク、パプアニューギニア カタール、ロシア、他	米国、インドネシア、他 国内

#### 2) バリューチェーン事業の構築推進

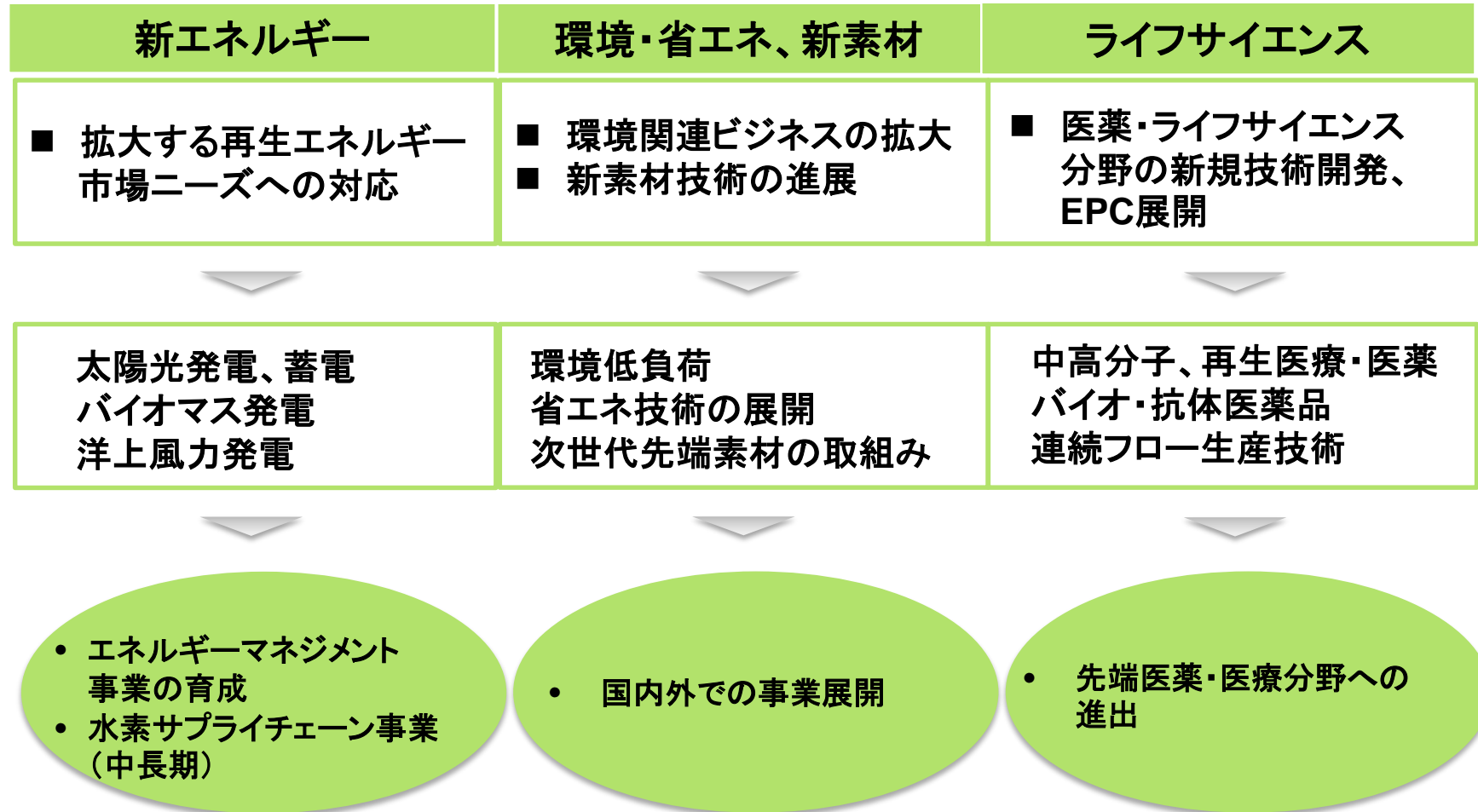


\*EPC: 設計・調達・建設



## 2. 今期の事業展開(地球環境分野)

### <新エネルギー、環境・省エネ、新素材、ライフサイエンスの事業拡充>





## 2. 今期の事業展開(デジタル技術革新分野)

### <AIを含めたデジタル戦略の加速>

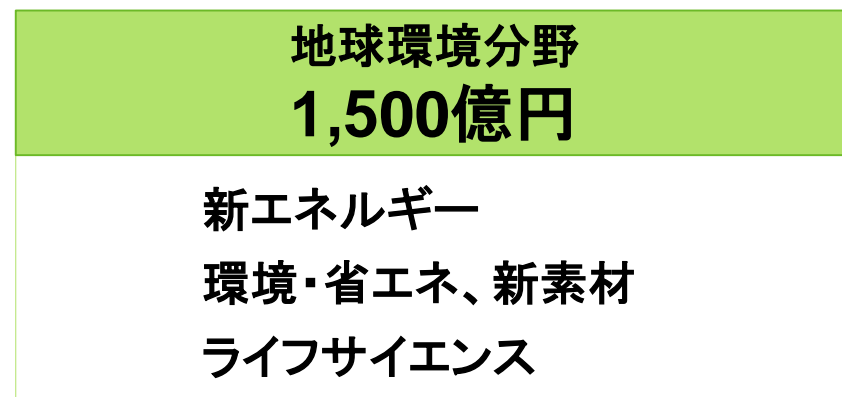
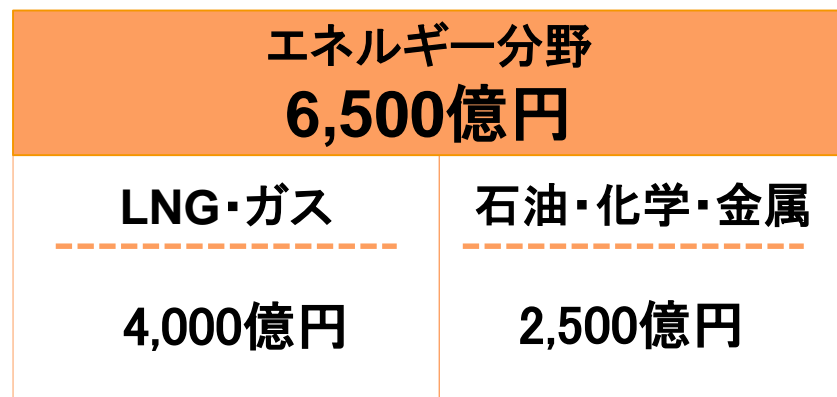
全社デジタル化	新ビジネスモデル開発
グループ全体のデジタル化を加速し、EPC遂行改革を実現	高度解析などの各種プラントエンジニアリング技術とデジタル革新技術の融合

### パートナーリングの拡大

- プラントスマートIoTサービスの開発と提供
- AIテクノロジーを融合したサービスの開発と提供
- プラントデジタルツインを軸にしたサービスの開発と提供

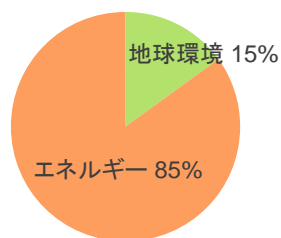
### 3. 2019年3月期 連結受注高予想

8,000億円

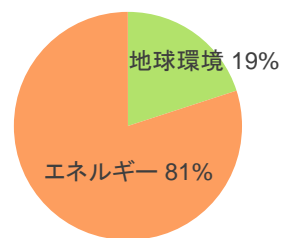


【参考：収益ポートフォリオ 推移】

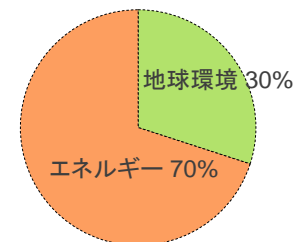
2013年度～16年度実績平均  
(2017年8月発表 中期経営計画より)



2018年度受注予想  
(今回)



2020年度予想  
(2017年8月発表 中期経営計画より)



## 4. 事業トピックス



Courtesy of JSC Yamal LNG

### ヤマルLNG 第1系列の生産開始

2017年12月、第1系列の引渡し完了。  
第2系列、第3系列は、2018年、2019年に  
順次完工予定。



Courtesy of Qatargas Operating Company Limited

### ノースフィールド拡張案件FEED\*業務受注

カタールペトロリアム社向け。  
780万トン×3系列及び将来の1系列の増設  
を目指す。

\*FEED: 基本設計



## 4. 事業トピックス



### 国内エネルギー分野での成果

ベースロードである国内にて順調に実績を積み重ね。



当社「医薬品エンジニアリング」カタログより

### 中分子医薬品製造施設への参画

世界的に大幅な需要が見込まれる中分子医薬品の一種であるペプチド医薬品の開発及び製造施設のEPC業務を受注。当社も本事業に出資者として参画。

## 4. 事業トピックス



当社撮影写真

### 水素サプライチェーン実証事業の着工

ブルネイにて、2018年4月、水素化プラントの地鎮祭実施。SPERA水素技術<sup>\*1</sup>を用いたブルネイと日本を繋ぐ世界初の国際間水素サプライチェーン実証事業は2020年開始予定。



JETRO提供

### ADNOC LNG<sup>\*2</sup>向けデジタル技術提供

当社のプラントエンジニアリング技術と最先端AI技術を融合したデジタル技術提供により、プラントの最適運転・保全、生産効率の改善を目指す。

\*1 SPERA水素: 当社が開発した水素を常温常圧で大量貯蔵輸送を可能にする技術

\*2 ADNOC LNG: アブダビ・ガス液化公社

# 「未来エンジニアリングへの挑戦」



© Chiyoda Corporation 2018, All Rights Reserved.



この資料には、本資料発表時における将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があり、予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。従いまして、この業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

千代田化工建設株式会社

IR・広報・CSR 部

TEL. 045-225-7734

URL <https://www.chiyodacorp.com/jp/>



© Chiyoda Corporation 2018, All Rights Reserved.

